

1%まちづくり事業 成果発表会



金山カラタチ沢整備



金山カラタチ沢整備

群馬県太田市の金山カラタチ沢やその周辺で、定期的に活動しています。

身近な水辺環境や森を、土中環境、生物多様性に配慮し環境改善の視点でお手入れしていきます。

ボランティアで参加して下さる方、
一緒に沢のお手入れをやりたい方、
ご参加お待ちしております！

instagramで活動を紹介しています📷



参加ご希望の方は、Instagramダイレクトメッセージでお申込みください！
(お子様連れも大歓迎！)
毎月第3火曜日10:00～15:00 が定例整備日となります。
(変更もございます。Instagramのお知らせをご参照ください)



私たちの活動は、太田市1%まちづくり事業補助金の助成を一部受けて活動しています。

【発表内容】

- 団体の概要
- 活動のきっかけ
- 1%まちづくり事業に応募したきっかけ
- 実施した事業内容
- 今後の活動について

【団体の概要】

団体名	金山カラタチ沢整備
会員	10名
実施場所	太田市金山町 40付近



【活動のきっかけ】

金山松風砂防ダム付近の荒れた植生や通風の悪さを感じ、

身近な金山の自然を循環する元の自然に少しでも戻せるようにと考えたため。



松風砂防ダム:昭和25年施工 昭和48年補強工事



【1%まちづくり事業に応募したきっかけ】

- ・ 2021年～2023年までは有志で手持ちの道具で活動していたが、倒木の片付けや資材つくりのためのチェーンソーなどの機器や道具類が必要となったため申請。
- ・ 地域の方にもこのような考えで活動していることを知ってもらい、地元の自然環境に意識を向けてもらえたらという思いもあり応募。

【実施している事業の内容】

①沢の倒木の片付け、ごみ拾い

沢に倒れた枯木、そこに引っかかるゴミを片付けていきます。



コンクリート護岸のそばの樹木は何10年かけて徐々に根腐れし倒れる...



パイプやタイヤまで...
家庭ごみで出せるものは分別して出し、
大きなものは
花と緑の課に相談し回収していただきました。

②放置された伐採木や倒木の片付け



シノダケを刈ったら出てきた放置木がこんなに・・・



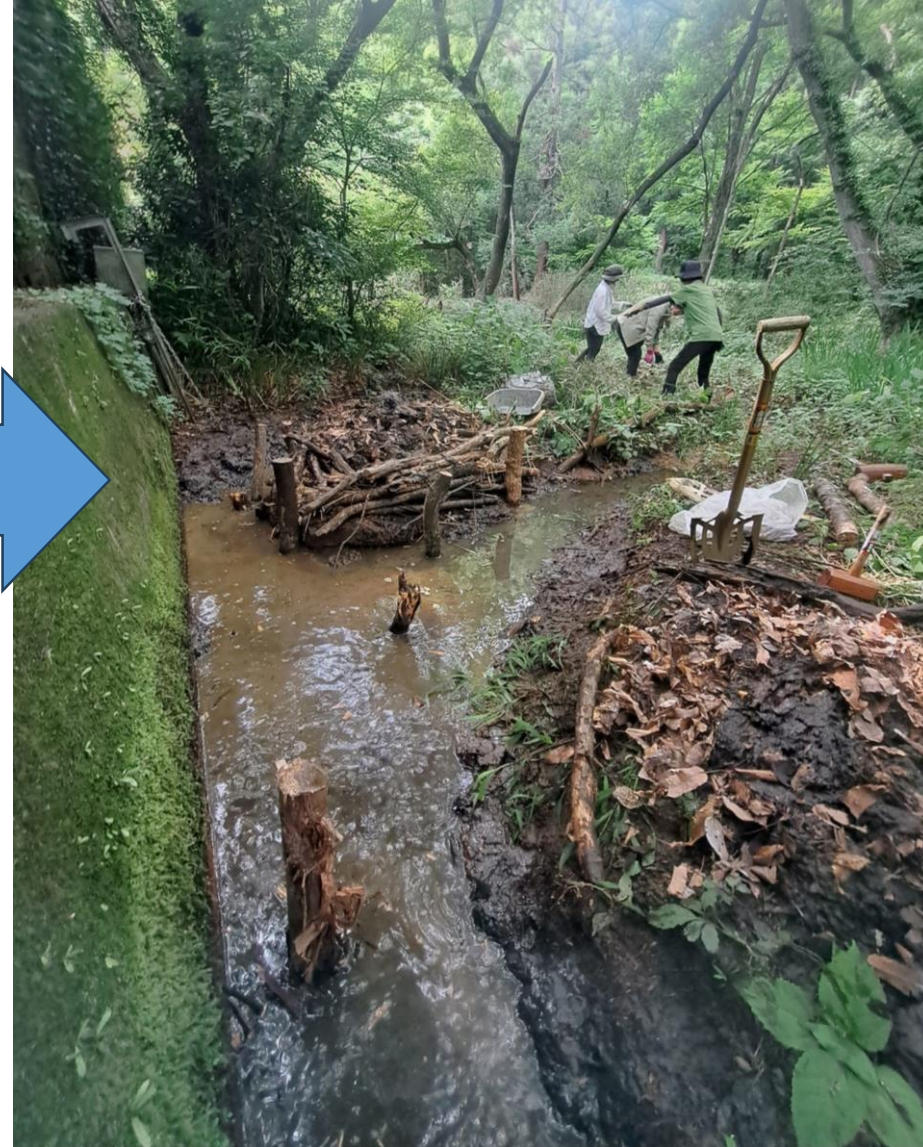
ニセアカシアの倒木
や玉切りした伐採木
が大量に出てきた



地表を塞ぎ土中環境
を傷めるため撤去
(バイオマス工場へ)

③沢の土砂上げ

土砂が砂防ダムの前で詰まり、水が停滞している・グライ土壤の匂い(ドブの匂い)が漂う



泥上げすることによって埋まっていた地下水が浸透湧出できる



地下水脈が動く



グライ土壤の改善



植生の健全化など



👉 泥で埋まってしまった伏流水の湧き出し口の泥を上げる



上げた泥は枝で土留めし、藁・落ち葉を混ぜる

●「しがら」

泥上げ



太枝で土留め



剪定枝を
編み込む



落ち葉を
詰め込む



●「粗だ」

- ・しがらよりも簡易
- ・沢の岸の土がむき出しになった所の土留めになる
- ・沢に落ちている枯れ枝や倒木を使うので、沢も森も片付くという利点がある



④シノダケの手刈り

- ・光を取り入れ、実生と下草の成長を促す
- ・地表の風通し改善
→気流が動くと土中にも波及し、土中循環改善
- ・水量の増加



整備に参加してくださった皆さん
と伐採木とシノダケをより分け、
片付けました😊

シノダケの軸は捨てずに
まとめてシュロ縄で縛り
しがらの材料にします♪



刈ったシノダケはそのまま
にしない

土にかえりにくく、実生の
成長を妨げる。
地面に放置せず片付ける。



束ねたシノダケはしがらに
活用しています。

⑤その他 実施したこと

●除草剤使用中止 への働きかけ

(水源周辺の生物多様性、
水質汚染への配慮のため)

金山ガイダンス周辺の
除草剤中止を依頼
(2023. 春頃)



管轄課で手刈りに対応
してくださっています。
ありがとうございます！

●子供たちへの 自然観察の機会 「金山親子さんぽ」



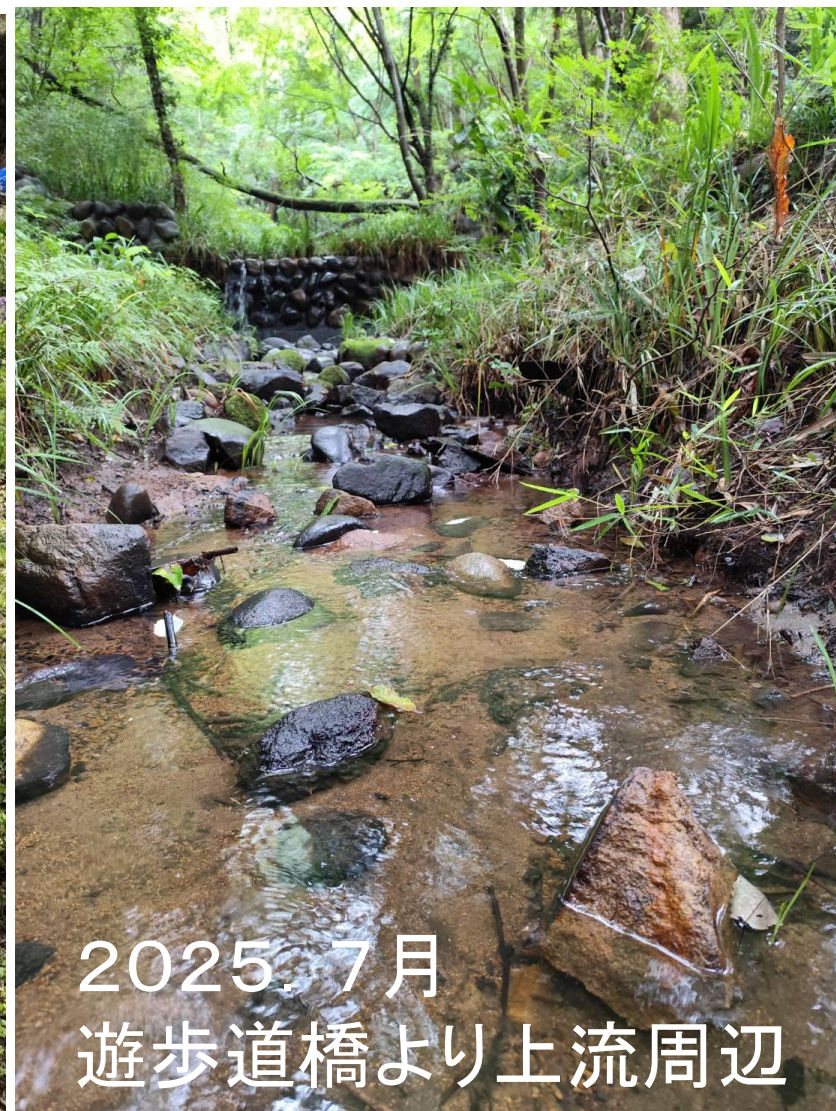
【事業を行った効果（見られた変化）】

①水量の変化

2024夏季から
通年を通して水量
が維持できている。



2025. 4月
松風砂防ダム前



2025. 7月
遊歩道橋より上流周辺

②生物の変化

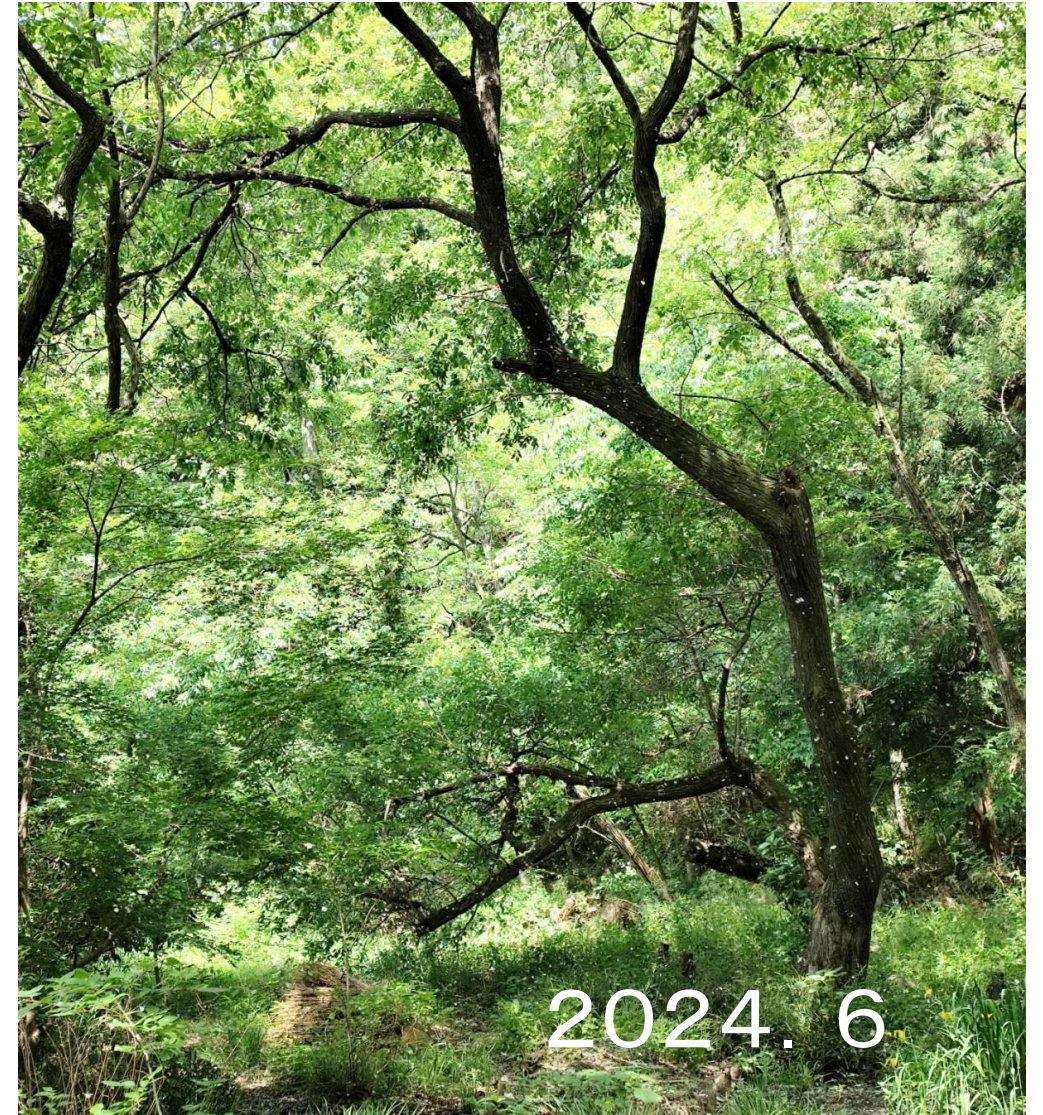
・2024. 8月以降
初めて確認したと思われるもの



- ・2024. 6月・・・シュレーゲルアオガエルの抱卵を確認。
- ・2025. 5～7月ヤマアカガエルらしきカエルの鳴き声を確認。
- ・2025. 6月・・・ホタルを確認(前年までの存在確認は不明)
- ・夏季オニヤンマが産卵にくる

③植生の変化

- ・枝枯れしていたマルバヤナギの樹勢が回復



枝落ちが止まり、たくさんの
ひこばえが出た



👉 2025.3月にハナダイコンの群生
(樹勢回復したマルバヤナギの周辺)

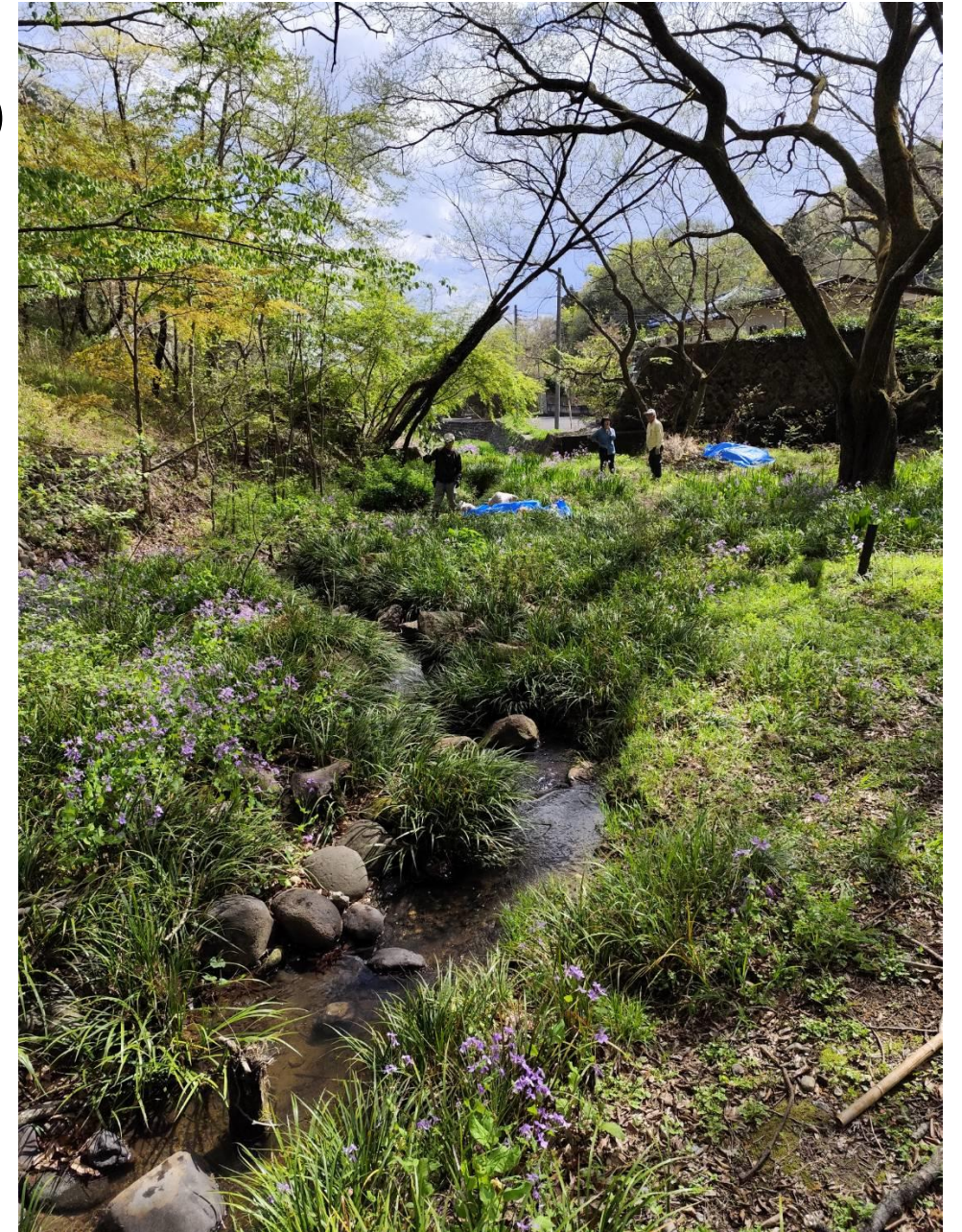


・ 2025. 7月
キツネノカミソリが群生
(カラタチ沢沿い)

広葉樹の実生が出てきた。
(コナラ、クヌギ、エノキ、マルバヤナギなど)



全体的に、背が高く勢いが強い草👉
から、丈が低く丸い葉の穏やかな草
に変化してきた。



【今後の活動について】

- ・引き続き土砂上げ、「粗だ」「しがら」の修復・製作
- ・シノダケ手刈り作業
- ・ゴミ拾い
- ・樹木の周辺の土壌改善（点穴、有機物で養生するなど）
- ・倒木片付けと、その活用（ボサ置きや、しがらなどの資材作り）



ご清聴ありがとうございました！

